

こいのぼり



R6 全国学力・学習状況調査

4月に実施された、「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。調査を実施した6年生には、一人一人に調査結果をお返します。また、本校の様子を分析しましたのでお伝えします。

国

語

全国平均とほぼ同じです

○平均正答率が高い内容

- ・登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉えたり、表現の効果を考えたりする設問
- ・読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付けるかを問う設問

●平均正答率が低い内容

- ・与えられた条件を踏まえて、自分の考えが伝わるように工夫して書く設問
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりできるかを問う設問

◇これらから、「読むこと」の領域の力が付いていることが分かります。一方、「書くこと」の力が不足しているため、国語科の授業だけでなく、日常的に「書くこと」を意識した活動を効果的に取り入れていきたいと考えています。

算

数

全国平均を下回りました

○平均正答率が高い内容

- ・円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ設問
- ・除数が小数の場合の計算を正しく行う設問
- ・円グラフの特徴を理解し、割合を読み取る設問

●平均正答率が低い内容

- ・速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できるかを問う設問
- ・簡単な二次元表を読み取り、必要なデータを分類整理する設問
- ・除数が小数である場合の、除数と商の大きさの関係を問う設問

◇これらから、図形の構成要素や計算などの基礎的・基本的な内容の定着が図られていることが分かります。今後は、数量の関係を表やグラフから読み取り、自力で変化や対応の特徴を捉えることや、既習の計算と関連づけながら乗法や除法の意味について考える「数学的な見方・考え方」を大切に指導していきたいと考えています。

○また、どちらの教科も、無解答の子どもが少ないことが分かりました。本校の子どもたちは、最後まで粘り強く取り組んでいるということです。このような学びに向かう姿勢のよさや粘り強さを、今後も大切にしていきます。

児童質問紙

【基本的な生活習慣について】

○「朝食を毎日食べていますか」・「毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか」という質問に対して、「している」・「どちらかといえば、している」という回答が全国平均を上回っています。

△「毎日、同じぐらいの時刻に起きていますか」という質問に対して、「している」・「どちらかといえば、している」という回答が全国平均を下回る結果でした。

・ご家庭での指導のおかげで、基本的な生活習慣はほぼ身に付いていることが伺われます。しかし、僅かながら睡眠時間が十分とは言えない傾向もあるようです。このことが子どもたちの体調や集中力に関わってくることも心配されます。質の良い睡眠がとれるよう、引き続きご家庭の協力をお願いします。

【情報機器等の使い方について】

○「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対して、「きちんと守っている」という回答が全国平均より大きく上回っています。

△「1日当たりどのぐらいの時間、テレビゲームをしますか」「1日当たりどのぐらいの時間、SNSや動画視聴などをしますか」という質問に対し、これらの時間が全国平均より長めであるという結果でした。

・ご家庭で携帯電話やスマートフォン等の情報機器の使い方に対し子どもたちと話し合い約束をしていただいていることや、子どもたちもそれを守っているということが伺われ、とても素晴らしいことだと思います。ただ、つつい長時間の使用になってしまうこともあるのかもしれませんが。学校では、5年生を対象とした情報モラル講習会を開くほか、担任等から機会を見つけて情報機器の扱いについて話しています。今後もこの取組を継続していきます。また時折ご家庭でもお声がけいただけると幸いです。

【思いやりの心について】

○「人が困っているときは、進んで助けていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「友達関係に満足していますか」の質問に対し、「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」という回答が全国平均を上回る結果でした。

・これまで本校が大切にしてきた、「思いやりの心で人と関わり、互いに協力し・助け合って成し遂げる活動」の成果が出ています。2学期は運動会や赤堀南小フェスタ、校外学習といった行事があります。引き続きこのような行事に対し、友達と団結し協力してチャレンジする良い機会とすることで、子どもたちが達成感や充実感を味わえるよう取り組んでいきます。

○子どもたちのより良い未来のために、家庭と学校の両面から児童の背中を押し、支えていけたらと考えています。今後も引き続き本校の学習活動に、ご協力をよろしくお願いします。